

令和2年度 宮城第一高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○	数学	○	○
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○	家庭	○	○
理科	○	○		情報	○	○								
言語感覚を磨いてコミュニケーション能力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。			宮城県や東北を基点とし、日本及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深めることで、日本及び国際社会に主体的に貢献する社会人として必要な自覚と資質を養う。			現代社会の諸課題について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。			事象を数学的に考察し、筋道をたてて考え、表現する能力を高め、判断力と問題解決能力を育てる。			自然科学に対する原理・法則を理解し、実験・観察を通して探究心を高め、現代社会の基盤となっている科学技術の発展に対応できる資質を養う。		
心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育てる。			多様な表現の実践を通して、自己を陶冶し、自他の感性を受容する資質や能力を養う。また、鑑賞を通して日本や諸外国への文化的教養を深め、長く芸術を愛好する心情を育てる。			英語の学習を通して、我が国や外国の生活や文化に対する関心を深め、多様なものの見方や考え方を理解させるとともに、自らの考えを英語で適切に表現できる能力を養う。			家庭生活の重要性への理解を深め、学習した知識と技術を生かし、主体的に家庭・地域生活・社会での課題発見と課題解決に取り組む実践的態度を育む。			変化の早い情報社会を生きるために、これからの社会で必要とされる知識・技能を習得しながら、正しい情報を活用・発信できる思考力と判断力を育てる。		
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標					
指導内容	①授業の予習・復習		○		1年	①自主的主体的な学習態度の育成と基礎学力の充実 確固たる学習習慣 ②基本的な生活習慣の確立 行事・学友会・部活動へ積極的参加 のぞましい学習環境の維持 ③進路目標の確立 面談や講演による適切な進路指導 学外機関との連携								
	②課題の提出		○			2年	①授業中心の学習遂行と意欲的自律的な学習態度の育成 知的関心を高め視野を拡大する面談による自己理解と個に応じた指導 ②節度ある人間関係の構築 学校行事での責任ある役割への参加 ③進路志望の明確化 志望学部や大学研究と見学会や説明会への積極的参加							
	③読書意識の涵養	○	○	○	3年		①総合的学力の養成と自主的学習環境の整備 個に応じた教材提供と精神面での支援 ②最上級生としての自覚と指導性の発揮 心身の健康維持と社会への関心の育成 ③自己の能力適性の把握と進路決定 適切な進路資料の提供と、個に応じたきめこまかな進路指導 進路室の活用							
	④挨拶の励行	○					3年							
	⑤遅刻防止の徹底			○	3年									
	⑥マナーの向上	○		○		3年								
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす			
1年	基礎学力の定着度と学習力(学習習慣・学習方法等)について把握(スタディサポート)	基礎学力の到達状況と学習状況の結果から、課題克服に向けた教材や学習アドバイスによって学習改善につなげる。			特別活動	4月	4	○	○					
	オリエンテーション・国数英ガイダンス・進路ガイダンス	国数英における主体的な学習態度の育成と基礎学力の向上を図る。学校生活を有意義に過ごすための方法を学ぶ。			授業・特別活動	4月	4	○	○					
	「総合的な探究の時間」ガイダンス	「総合的な探究の時間」について目的や意義、取組内容についてのガイダンスを行い、生徒の理解を図る。			総合的な探究の時間	4月	1	○	○					
	進路を考えた文理選択・科目選択について	自分自身の能力や適性を踏まえ、変化する社会の中でどのように生きていくのかを考えながら文理選択・科目選択について決定していく。			特別活動	5月	2	○	○					
	探究活動のスキルを習得	「マインドマップ」「周辺情報の収集」「研究手法」「探究課題設定」「探究(実践)」「探究(発表)」について取り組ませ、探究活動のスキルを習得させる。			総合的な探究の時間	5月～3月	20	○	○					
	社会人講演会	社会人講師の足跡やその生き方に触れ、職業人としての在り方・自己実現・社会貢献について考えさせることで各自の進路選択の一助とする。			特別活動	5月	2	○	○					
	歌合戦の準備と発表	発表やその準備において、主体性や創造性、責任感を養い、コミュニケーション能力や情報共有能力を高めながら、協働的な学習を行う。			特別活動	7月	8	○	○	○				
	基礎的・汎用的な能力の理解と自己分析	社会で必要とされる基礎的・汎用的な能力について、教材を通して理解する。検査によって自己分析を行い、これらの能力育成に向け意識化を図る。			総合的な探究の時間	8月	3	○	○	○				
キャリアセミナー	関心がある職業に携わる社会人の話を聞き、職業への関心を高め、働くことの意義や生き方・在り方を考えさせる。			特別活動	3月	2	○	○						
2年	基礎学力の定着度と学習力(学習習慣・学習方法等)について把握(スタディサポート)	基礎学力の到達状況と学習状況の結果から、課題克服に向けた教材や学習アドバイスによって学習改善につなげる。			国・数・英・特別活動	4月	4	○	○					
	探究学習の実践	1年次の学習活動を基にさらに高次の課題を発見し、解決に向けた情報収集、調査、実践、分析を通して考察し、発表を行う。			総合的な探究の時間	4月～3月	20	○	○	○				
	進路部長講話「進路の手引き」活用	本校の進路状況や進路達成に向けての取組の流れを理解し、合格体験記を読むことで希望進路達成に向けて計画を立てさせる。			特別活動	5月	2	○	○					
	社会人講演会	社会人講師の足跡やその生き方に触れ、職業人としての在り方・自己実現・社会貢献について考えさせることで各自の進路選択の一助とする。			特別活動	5月	2	○	○					
	歌合戦の準備と発表	発表やその準備において、主体性や創造性、責任感を養い、コミュニケーション能力や情報共有能力を高めながら、協働的な学習を行う。			特別活動	7月	8	○	○	○				
	学部学科研究と志望理由書の作成	学びたい学問について理解を深め、それが学べる学部・大学について調べる。さらに志望理由書を書くことで進路選択の明確化を図る。			特別活動	5・9月	5	○	○	○				
	小論文学習	社会の諸問題について、多角的な視点からその問題の解決方法について理解を深め、根拠を持って論理的に表現する。			総合的な探究の時間	10月	3	○	○	○				
基礎的・汎用的な能力の理解と自己分析	社会で必要とされる基礎的・汎用的な能力について、教材を通して理解する。検査によって自己分析を行い、これらの能力育成に向け意識化を図る。			総合的な探究の時間	1月・3月	3	○	○	○					
3年	進路部長講話「進路の手引き」活用	本校の進路状況や進路達成に向けての取組の流れを理解し、合格体験記を読むことで希望進路達成に向けて計画を立てさせる。			総合的な学習の時間	4・5月	2	○	○					
	志望校研究・学問系統別ワーク	生徒相互に学びたい学問とそれが学べる志望大学について理解を深め、受験対策について情報収集や情報共有を行う。			総合的な学習の時間	4～9月	6	○	○	○				
	小論文・志望理由書の作成	学問系統別ワークで収集した情報などを参考にしながら、希望進路に関わる事項について小論文・志望理由書を書いて論理的に深めさせる。			総合的な学習の時間	6・9月	4	○	○	○				
	社会人講演会	社会人講師の足跡やその生き方に触れ、職業人としての在り方・自己実現・社会貢献について考えさせることで各自の進路選択の一助とする。			特別活動	5月	2	○	○					
	進路講話	外部講師の話を聞き、志望校に合格するための学習計画や学習方法について再検討させる。			総合的な学習の時間	6月	2	○	○					
	歌合戦の準備と発表	発表やその準備において、主体性や創造性、責任感を養い、コミュニケーション能力や情報共有能力を高めながら、協働的な学習を行う。			特別活動	7月	8	○	○	○				
	進路説明会・ケーススタディ	希望進路と学習成績から、出願大学及び併願校の選定の仕方や出願に向けての注意点などについて理解を深める。			総合的な学習の時間	8・9・11月	3	○	○					
	進路集会	多くの先生方から受験に向けての学習方法や受験の心構えを聞くことで、受験生としての意識を高揚させる。			総合的な学習の時間	4・7・12月	3	○	○					
	大学共通テストについて	大学共通テストの意義や重要性、出願や受験上の注意すべきことについて理解を深め、共通テストに向けての学習計画を改善させる。			総合的な学習の時間	9月	2	○	○					